

『善き隣人』  
～気持ちを理解していますか～

ルカ10：25～30

「思いは見えない。思いやりは見える」あなたは困っている人を助けてあげることができていますか。あなたは人の気持ちがわかっているでしょうか。私たちは人の気持ちがだんだんわからなくなります。特に大人になるとできなくなります。裏切られるからです。体の痛みはわかりますが、心の痛みはわからなくなります。「この人はどう思っているだろう」と考えていますか？私たちは考えずに決めつけてしまいます。これはかわいことです。私たちの直感はいたい傷や痛みからきます。だから決めつけはよくありません（ルカ10：25～30）有名な「よきサマリヤ人」の話です。ある人が強盗に襲われけがをしていました。そこに3人の人が通ります。最初に通った祭司はえらい人でしたが、誰も見ていないので、見て見ぬふりをしました。次のレビ人も無視して通り過ぎてしまいます。しかし3番目に来たサマリヤ人は人々にばかにされていたような人でしたが、強盗に襲われた人をかわいそうに思い、宿屋に連れていき、介抱して助けてあげます。サマリヤ人はなぜ助けられたのでしょうか。そして祭司やレビ人はどうして助けられなかったのでしょうか。祭司やレビ人は自分が幸せだったのです。本当の幸せでない幸せをつかんでいる人は、困っている人を見ても助けてあげることができません。イエス様は十字架に架かり死にました。それは苦しいことでしたが、自分が苦しんだことでみんなが幸せになれたので幸せでした。祭司たちの幸せは何が違うのでしょうか。彼らは自分が評価されることばかり気にしていました。だから人がいなければよいことをしても、意味がなかったのです。「誰かやるだろう」私たちはこう思ってしまいます。サマリヤ人は痛みや悲しみを知っていたから助けることができました。傷つくことがどれだけ悲しいかを知っていたのです。「悲しいことや辛いことは忘れてしまえ」という人がいますが、それは違います。私たちが悲しいことを思い出した時に、イエス様は私たちに手を広げています。そのためにイエス様は十字架に架かったのだと教えてくれているのです。辛いことを取り除かれたうえで悲しいということがわかる人になってほしいのです。サマリヤ人のように①**悲しみと痛みを知る**。（伝7：1～4）祭司たちはもてはやされるところには行くけど、悲しみの人のところには行きませんでした。（Ⅱコリ7：8～11）あなたは人生で悲しいことがありましたか。辛いこと悲しいことにぶつかり自分の弱さ汚さをわかったからこそ、あなたの隣人の汚いところを見ても赦せるのです。しかし自分の弱さを見ていない人は人の弱さをみたらすぐに指さしてしまいます。②**その悲しみで隣人を見る**。あなたが辛かったことを考えて隣の人をみてあげてください。直感からくる「どうせ」は人を変えることができません。自分の悲しみを思い直して見ればわかります。イエス様は悲しみも痛みも知っています。「イエス様の十字架を背負って歩む」とは、十字架に痛みはゆだねたうえで、悲しみを通ったことを覚えて歩むということです。（ヤコブ4：8～12）高くなるために今まで通った苦しみ悲しみときちんと向き合って元気にならなくてははいけません。ダビデは悪いことをしたとき、3日間灰をかぶって泣き、そのあと元気になりました。そして立派な王になっていきました。大切なのは過去ではなく今です。過去の辛いことや苦しいことを全部思い返して今どう生きるかです。過去ばかりみているから祭司たちは正しいことができませんでした。あなたが苦しいところを通れば通ったほど人の気持ちがわかるのです。（詩119：67、71）苦しみにあったことは覚えておいてください。おきてを学ぶからです。そしてこれから私たちは幸せになるのです。だから③**助け合う**。「自分の分はとっておいて隣の人を助ける」ではいけません。善きサマリヤ人は豊かな金持ちではありませんでしたが、自分の分を全部出して助けました。「私のために水いっぱいでも差し出した者は、それは私にしたのです」助けは小さいことでもいいのです。人の目には小さく見えることが大きい、聖書に書かれていることはすべてそうです。そして十字架は愛です。この愛が人を変えることができるのです。「心を尽くし、思いを尽くし、力を尽くし、知性を尽くして、あなたの神である主を愛せよ」「あなたの隣人をあなた自身のように愛せよ」（ルカ10：27）自分の汚さを知って隣の人をみれば、その人を愛することができるようになります。あなたも美しく、すばらしくなります。教会は人の痛みを理解して、その人の痛みを徳に変えるところです。イエス様は私たちの汚い心にやってきてくれました。今日からあなたの悲しみや苦しみを神様にゆだねてその目で隣人を見て愛して「善き隣人」になっていしましょう。（要約者：岩崎 祥誉）